

プロバイダーコース in Chiba 2015 May

- ALSOとは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育プログラムで、心肺蘇生講習会(ACLS)の産科版に相当します。
- 1993年に米国家産科医学会によって正式に採用され、現在米国ではほとんどの分娩施設において、分娩に係わる医療スタッフがALSOの受講を義務づけられています。また本プログラムは世界的にも高く評価され、これまで計50か国以上で採用されてきました。
- 講習内容は、周産期救急現場における対処法についてのレクチャーと実技学習のためのマネキンを使用したワークショップです。受講者は2日間の全日程を受講し、筆記試験とメガデリバー(実技試験)に合格すると、ALSO Japanより5年間有効の認定証を受けることができます。



1. 期日：平成 27年 5月 9日(土) 10日(日)
2. 会場：千葉大学医学部附属病院 教育研修棟1階
千葉大学大学院医学研究院附属 クリニカル スキルズ センター
3. 対象：医師、研修医、助産師、看護師 <定員45名>
4. 参加費：県内勤務者 34,000円、県外勤務者 38,000円
(認定料、教材費込み)
5. 主催：千葉大学医学部附属病院周産期母性科
共催：NPO法人周生期医療支援機構、千葉医師研修支援ネットワーク

参加申込み法：下記メールアドレスへ必要事項をご記入の上お申込み下さい。

<E-mail> hosada@faculty.chiba-u.jp

<必要記入事項> 氏名、所属、職種、経験年数、PCメールアドレス、電話番号

申込み期限：3月20日(金) 公募参加者数は若干名ですので、お申し込みいただいても受け入れできないことがあります。どうかご容赦ください。

問い合わせ先：〒260-8677 千葉市中央区亥鼻1-8-1 千葉大学医学部附属病院

周産期母性科 長田久夫 TEL: 043-222-7171 (代表), FAX: 043-226-2342